

年間50兆円規模の遺産が受け継がれていく「大相続時代」。家計に大きな贈り物となる可能性もあるが、膨大な手続きが必要となうえ、遺族の争いに発展することもあり。生前の準備が大きなカギになる。

「父親の死後、どこの金融機関にいくら預貯金があるかわからず、会社を休んで実家の中を捜し回る羽目になった」と振り返るのは都内の会社員、後田義男さん(仮名、50)。金融資産の大半、約600万円を預けた通帳は、なんと畳の下に隠されていた。

発見の喜びもつかの間、「2つ下の弟から『他にも見つかったのを隠してないか』と疑われ、腹が立つやら悲しいやら」。

一覧表で全体像

資産の全体像がわからないのは珍しくない。特にインターネットの銀行や証券会社を使っている場合、書類が残らず見つからないままになるケースさえある。

「こうした事態を防ぐために大事なのが、表Aの1のような金融資産の一覧表だ。三菱UFJ信託銀行のトラストファイナンシャルプランナー灰谷健司氏は「他にもあるのでは、と遺族同士が疑わないためにも重要」と指摘する。「金額まで書く」とすると面倒になるし変化する。金融機関名と支店名だけでもいい」

借入金や債務保証など表Aの2の「マイナスの財産」も重要だ。相続後、原則3

# 大相続時代 備えは

## 資産整理、遺言きっちり

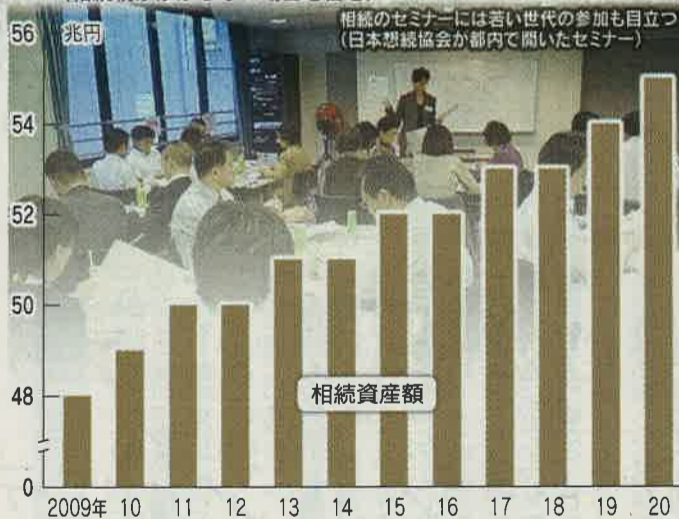
### A 親に生前にしておいてもらいたいこと

- 1. 財産の一覧の作成**
  - 金融資産の一覧表…預貯金や株式のある金融機関やその支店名、加入保険会社(金額までは必ずしも書かなくていい)
  - 不動産の一覧表と活用状況…所有不動産の所在地、面積、登記簿謄本、活用状況など(賃貸物件がある場合は、賃貸相手や賃貸料の受領状況も)
  - その他資産…美術品やゴルフ会員権の一覧表や保管先(貸金庫など)
- 2. マイナスの財産の一覧の作成**
  - 借入金や、債務保証の内容(多額の負債を知らないまま単純承認でまると相続すると後で困ることも)
- 3. 人間関係などの一覧や要望の作成**
  - 死亡を知らせてほしい知人の一覧表と連絡先(年賀状などを頼りに遺族が調べるのは大変)
  - 望む葬儀のあり方
  - 自分の過去の軌跡や家族に伝えたい思いなど
- 4. 節税策や納税・当面の生活資金づくり、法的関係の整理**
  - 財産を評価して、相続税の有無、額を計算する
  - 生前贈与などによる課税対策
  - 納税資金づくりに向けた保険の活用
  - 相続後の当面の生活資金に備えた金融商品の加入
  - 不動産の共有や抵当の整理(難しいが遺族に任せるとより大変なことが多い)

### 5. 遺言の作成

- 原則は公正証書で(自筆証書は法的な不備が起きやすく、混乱のもとにも)

### B 相続資産額は年間50兆円規模で、今後も拡大予想(相続税がかからない場合も含む)



相続人を確定し、全員の実印がないと、通常、預貯金は引きだせない。遺族の葬儀費用や当面の生活費も考えておきたい。

三菱UFJ信託銀行が昨年夏に発売した「受取安心信託」は、50万〜500万円を信託設定し、受取人を指定しておけば、預金の名義書き換え手続きなしで、相続直後の資金需要に対応できる。発売後半年で約1500件売れるという異例のヒットとなった。

1月末、社団法人「日本相続協会」が都内で開いたセミナーのテーマは「遺族に残すエンディングノート」の作り方。「私たちは想(おも)いを残す」という意味で

「想(おも)い」と呼んでいまず(代表理事の税理士、内田麻由子氏)

出席者の一人、高田信子さん(仮名、85)は「資産の一覧だけでなく、自分が生きてきた軌跡も書き残したい」と話す。この日はノートを2冊購入。「夫にも書いてもらうつもりだ」。

「争いを避けるためにも生前に資産の評価や整理を」と話すのは、相続相談を請け負う夢相続(東京・中央)の曾根恵子代表。相続税がかかりそうなら納税資金の手当ても考えなければならぬし、「共有」や「抵当」など不動産の権利関係の整理も「生前の方がスムーズに進みがち」だ。

自宅が遺産の大半である場合、相続した子供に対し、兄弟姉妹が遺産分けを求めることがある。「自宅を引き継ぐ子供などを受取人にした終身生命保険に親が入っておけば、その資金で遺産分けも可能」(曾根氏)

「争いを避けるためにも生前に資産の評価や整理を」と話すのは、相続相談を請け負う夢相続(東京・中央)の曾根恵子代表。相続税がかかりそうなら納税資金の手当ても考えなければならぬし、「共有」や「抵当」など不動産の権利関係の整理も「生前の方がスムーズに進みがち」だ。

遺言もきちんと残したい。遺言は遺産分けの際に法定相続に優先し「自分の意思を残す大切な手法」(庄司弁護士)だ。例えば介護をしてくれた子供の奥さんに財産を残したくても「法定相続人でないのでそのままでは無理。遺言で明記しておく必要がある」(同)。

自筆証書遺言は内容が法的な要件を満たさず後でトラブルになりがち。一定の法定相続人に最低限残す「遺留分」という問題もある(編集委員 田村正之)

## 使い切り型、海外通販も安心

急速に市長規模が拡大するインターネットショッピング。最近では円高を背景に、海外通販の人も高まっているという。ただ、初めて利用する海外サイトなどにクレジ

## カード

### Vプリカ

ホームページ発行(券面を使い切った後)

1000~1万9000円

200円

即時

特になし

ネット決済専用の「Visaバーチャルプリペイドカード(Vプリカ)」を扱っている。

### 日経朝刊から

■金に間接投資する投信  
新生銀行は間接的に金に投資する繰り上げ償還条項付きの投資信託を発売する。85%を金価格に連動する米ドル建て

■ネット向け投信を倍増  
雑でコストがかさむ商品の割合が増えたためだ。(10日)

■SMB C日興証券は17日から、ネット経由で取引する顧客

# 大なるアジア経済セミナー ~その成長はどこまで続くのか~

「ような経済成長が続けば、2050年までにアジアの1人あたり国民所得は購買力平価ベースで6倍となり、現在の欧州の水準に達する」(アジア開発銀行)との見方もあります。の兆しも見えはじめています。世界景気のけん引役として期待されるアジア経済はこのまま好調を維持できるのか…。有力運用会社の専門家が議論します。

ネット・マネジメント、JPモルガン・アセット・マネジメント、シュローダー証券投資顧問、ドイチェ・アセット・マネジメント、野村アセットマネジメント(50音順)

2012年3月8日(木)

8:00開場 18:20開演 21:10終了予定

18:20-19:00 基調講演「激動する世界経済と、国際分散投資の重要性」



野村 健司(野村アセットマネジメント 代表取締役)